

株式会社Adansons 概要



- 会社設立年: 2019年
- 本社所在地: 宮城県仙台市
- 業種: 情報技術
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 石井晴揮
- 問合せ先: knock@adansons.co.jp
- HP URL: <https://adansons.co.jp/>

(更新日: 2023年12月)

解決したい課題

AIの性能や改善策を理解せず開発・運用しているため認識ミスによる事故や損害が防げていない

- AIという意図しない挙動をするブラックボックスなソフトウェアの性能監視と制御の仕組みはまだ実現していない
- 特に自動運転などAIに命を預けている現場では、AIの間違いとその原因(バグ)を調査して解決する必要性が喫緊である
- 現状では性能悪化の要因を検出しその原因に応じて改善する方法が存在しておらず、AIエンジニアの経験と勘による開発・運用がなされている

事業

ML Debugger | AIモデルの性能監視およびデバッグソフトウェア事業

- 「命を預けられるAI」を実現すべく、AIの説明可能性に関する発明者・パイオニアが創業した企業である
- 自動運転などの自社で開発・運用する機械学習モデルの性能をモニタリングしデバッグするソフトウェアを開発・提供する事業を行っている
- 機械学習モデルをデバッグ可能にした初の製品であり、自動運転領域においてマーケットシェア1位である

株式会社AIメディカルサービス 概要



- 会社設立年: 2017年
- 本社所在地: 東京都豊島区東池袋1丁目18-1
Hareza Tower 11F
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: N/A

- 代表者: 多田 智裕
- 問合せ先: <https://www.ai-ms.com/contact>
- HP URL: <https://www.ai-ms.com/>

(更新日: 2023/12/12)

解決したい課題

日本発 内視鏡AIで世界中の患者を救う

- 医療先進国アメリカにおいて、内視鏡診断がまだ途上であるため消化管のがんを内視鏡で診断するのはとても難しい(特に早期胃癌)
- そのため内視鏡画像診断として優位にある日本のデータを元に開発したAI(日本の専門医レベル)で米国の画像診断レベルを向上

事業

米国有数の医療機関との共同研究を遂行し、FDA早期承認(DenoVo)と米国向け製品の上市を目指す

大きく2つの事業を展開している

- FDA承認取得: StanfordをProject Investigatorとして米国数十施設との共同研究を推進
- 米国向け製品を独自に開発し、米国Partner企業と協業し市場を0から構築する

エーアイシルク株式会社 概要



- 会社設立年: 2015年
- 本社所在地: 宮城県仙台市
- 業種: 素材
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 岡野秀生
- 問合せ先: hara@ai-silk.com
- HP URL: <https://www.ai-silk.com/>

(更新日2023年12月11日)

解決したい課題

従来の導電性繊維の難点

- 金属を用いた従来の導電性繊維は、肌荒れを引き起こし、洗濯をすることで錆びてしまい、着心地が悪く、設計に困難を伴う場合もありました。

事業

弊社独自製法による導電性繊維が新市場を開拓します

- 弊社では金属を用いなくて、様々な繊維素材を導電性繊維にすることができます。その結果、人間の肌に優しく、設計しやすい導電性繊維を供給することができるのです。
- 主要な3つの特徴は、(1)高く均質な導電性、(2)抗菌、抗ウイルス、清潔、長寿命、(3)ドライ環境でも、ウェット環境でも利用できます。

Anifie, Inc.概要



- 会社設立年: 2017年
- 本社所在地: Irvine, California,, USA
- 業種: コミュニケーション
- ステージ: Seed
- 代表者: 岩崎洋平
- 問合せ先: tabe@anifie.com
- HP URL: <https://anifie.com/>

(更新日: 2023/12/8)

解決したい課題

新しいメディアの形として企業は、デジタルコミュニティを保有し、活用したい

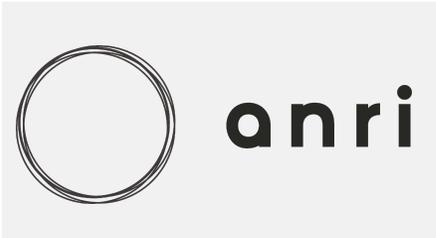
メタバース上のコミュニティを活用し、得られたデータをWeb3.0で分散エコシステムを構築する

- タッチポイントの増加
- 顧客やデータの獲得
- データの活用

事業

分散型コミュニティ提供: AIとメタバースでエンゲージを拡大する

ANRI株式会社 概要



- 会社設立年: 2012年
- 本社所在地: 東京都六本木
- 業種: 金融
- ステージ: シードからアーリーステージ

- 代表者: 佐俣安理
- 問合せ先: info@anri.vc
- HP URL: <https://anri.vc/>

(更新日2023年12/8)

解決したい課題

日本のスタートアップがより海外挑戦をしやすいパイプラインづくり

- 日本のスタートアップエコシステムの成長とともに、起業家の視座はあがってきています。グローバルに挑戦したい起業家も増えています。
- しかしまだまだ米国などへのパイプラインを日本のVCや日本のスタートアップエコシステムが豊富にあるとは言えない状況なので、それを繋ぐ挑戦をしたいと考えています。

事業

日本で最大級のシードベンチャーキャピタルファンド。海外にも進出できる、海外ファンドからも出資可能性ある投資先を抱えている

- ソフトウェア産業からDeeptechの領域まで幅広く投資をさせていただいています。
- 日本においては最大級のファンド規模でシードラウンドから投資をさせていただいています。
- コンテンツ産業からDeeptech産業まで海外進出可能な投資先・投資領域が豊富です。また実際に既存投資先で海外ファンドから出資を受けて大きく成長している先もあります。

artics 概要



- 会社設立年: 2024年(予定)
- 本社所在地: デラウェア州登記予定
- 業種: Social Media (Consumer Software)
- ステージ: N/A

- 代表者: 中辻新
- 問合せ先: support@articsinfo.com
- HP URL: articsapp.com
- (更新日): 12/8/2023

解決したい課題

既存のアート・エンタメ社会の抱える作品の分配方法の効率化を実現し、アーティストが生活できる社会を創造します。

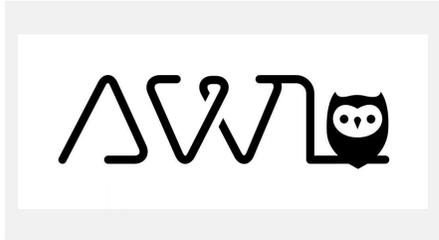
- アート・エンタメ業界では「才能の問題」では片づけられないレベルでの作品と消費者の非効率なマッチングが行われおり、多くの機会損失があるにも関わらず、未だに正しい作品が正しい人に届くチャンネルが確立されていません。 それによって多くのアーティストは自分の好きなことや夢中になれることが見つからないにもかかわらず、夢を諦めなければいけない人が多くいるため、その問題を解決するためにチャレンジします。
- この問題を解決するためにはエンタメ大国として知られるアメリカから、作品の分配方法の改革を行っていく必要があると思っています。そのため、すでにつながりのあるスタンフォード生やUCLA生の現地コミュニティを活用して、米国市場の拡大をまずは目標にしています。

事業

「好き」を深ぼれるSNS

- 様々なジャンル(音楽、映画、アニメ、漫画、絵画、書籍)から自分の好きな作品を追加し、好みの反映された世界観を表現できるプロフィールページをつくることで、同じ大学に通う人と似ている人や自分と好きが同じアーティストを見つけ、新しい好きな作品と出会えるSNSを展開しています。
- articsが世界中に広がればランキングやトレンドなどのマスメディアからの名残りとなるチャンネルから作品を知るのではなく、自分と好きの感性が会う人から好きを知ることができるので、もっと自分に合った作品と出会うことができます。
- また、ユーザー数の増加に伴い、クリエイターエコノミーの市場にも参入予定で、プラットフォーム上で曲や映画を公開してもらうことで、IPの発掘・育成・所有を行いDef Jam Recordingsのように多くのインディーズを抱えるクリエイティブレーベル化も目指しています。

AWL株式会社 概要



- 会社設立年: 2016年
- 本社所在地: 東京
- 業種: 情報技術
- ステージ: シリーズC

- 代表者: 北出 宗治
- 問合せ先: <https://awl.co.jp/contact/>
- HP URL: <https://awl.co.jp/>

(更新日: 2023/12/11)

解決したい課題

リテールをはじめとするあらゆる「現場」の DXに貢献

- デジタルサイネージに搭載したカメラを利用し視聴時間等を分析する「リテールメディアソリューション」、商品棚前での滞在時間や商品への接触を分析する「顧客行動分析ソリューション」、複数のカメラにまたがり顧客行動を追跡、レイアウト・オペレーション改善につなげる「店舗効率化ソリューション」による高付加価値化・コスト削減
- 既存の防犯カメラ等を活用し、設置工事不要で個人情報保護しつつ高精度・多機能のサービスを提供

事業

映像解析のコア技術、エッジ AIカメラソリューションの開発・提供

- 画像認識のコア技術開発とエッジAIカメラソリューションを提供
- 日本のリテール現場におけるDXを推進してきたエッジAI映像分析ソリューションの先駆者
- 店舗向けのAI映像解析とコンサルティング力に強み
- 北海道のドラッグストアチェーン「サツドラ」を皮切りに全国の小売業に事業を拡大
- エレベーター内に設置されたデジタルサイネージにも搭載され、23年末で累計実績13,000件達成。小売業の枠を超え拡大中

Beyond Next Ventures株式会社 概要



Beyond
Next
Ventures

- 会社設立年: 2014年
- 本社所在地: 東京都中央区日本橋本町3丁目7-2 MFPR日本橋本町ビル 3階
- 業種: 金融
- 代表者: 代表取締役社長 伊藤 毅
- 問合せ先: pr@beyondnextventures.com
- HP URL: <https://beyondnextventures.com/jp/>

(更新日)

解決したい課題

社会課題の解決・科学技術の発展

- 地球規模の社会課題(医療、環境、食など)を、革新的な日本のディープテックの社会実装を後押しすることによって解決する
- 科学技術の継続的な発展に向けて、研究領域により多くの資金と人材を集結させ、商業化の仕組みを改善し、次世代への資金循環を生み出すことで、アカデミアの研究環境を改善する。

事業

卓越した挑戦者たちと、その先の社会を創る

- ディープテックスタートアップへの出資: 累計320億円のファンドを運用し、日本とインドで、社会を変革するディープテックスタートアップにシード期から資金を提供し、これまで複数の出資先がIPOやM&Aを実現。
- 研究成果の事業化支援: 自社の研究成果の事業化推進プログラム「BRAVE」を運営。200名以上の研究者が事業化に挑み、50社以上が新規起業を実現し、卒業生の資金調達総額は約400億円に上る。また、シェア型ウェットラボ「Beyond BioLAB TOKYO」を運営。
- 経営人材の発掘・育成: スタートアップ経営者を目指すビジネスパーソンが研究者と共同創業を実践できる「INNOVATION LEADERS PROGRAM」を運営。450名以上に創業・経営に挑む機会を提供し、40名以上のCXOを輩出。

bitBiome株式会社 概要



- 会社設立年: 2018年
- 本社所在地: 東京都新宿区西早稲田1丁目22-3
- 業種: 資本財・サービス
- ステージ: シリーズB
- 代表者: 鈴木悠司
- 問合せ先: yuji.suzuki@bitbiome.co.jp
- HP URL: <https://bitbiome.co.jp>

(更新日) 12/8/2023

解決したい課題

日本のバイオテクノロジー及びライフサイエンス分野において先駆的な研究成果が産業化に至らないこと

- 日本における研究と産業化の隔たりを解消する
- 日本における技術で勝利しながらビジネス化で敗北するという典型的な失敗例の排除
- 世界的に未解明である微生物機能の迅速な解析およびこれを利用した革新を起こすこと

事業

微生物ゲノムデータ解析、酵素探索・改変サービスを提供

- Unlock the potential of microbesをパーパスにバイオものづくりの設計から生産までをワンストップでサービス提供することをミッションとし、事業活動を行っている
- バイオものづくり市場において唯一無二のプラットフォーマーとして存在している
- SDGsに即したバイオものづくりを通じて社会変革に貢献することを中長期的な将来像としている

株式会社ベスプラ 概要



- 会社設立年: 2012年
- 本社所在地: 東京都渋谷区
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 遠山 陽介
- 問合せ先:
y.toyama@bspr.co.jp
- HP URL:
<https://www.bspr.co.jp>
- 2023年12月10日 (更新日)

解決したい課題

中高齢者および家族の健康維持(認知症および生活習慣病)

- 日本は世界一の超高齢社会であり、高齢者の4人に1人が認知症になる事が予想され、今後さらに増えることから認知症基本法などの法的な施策も進められているが、認知症予防に対する具体的な対応は進められていない。
- 日本だけでも、糖尿病患者は2,000万人いると言われるが、具体的な予防ソリューションが無い。
- 少子高齢化より介護の担い手が少なくなるため、家族が自身の高齢家族の健康管理を実施する必要がある。

事業

中高齢者向けの健康維持アプリ『脳にいいアプリ』、家族の健康を管理する『家族サイト』を展開

- 脳にいいアプリは、認知症や生活習慣病の予防に繋がる「運動」「食事管理」「脳刺激」「バイタル管理」などの機能を1つにまとめたアプリで、認知症(脳神経細胞量や認知機能スコアの減少抑制)や糖尿病などの生活習慣病(体重や血圧、血糖抑制)に繋がる効果示唆を得られたアプリ。
- 20以上の自治体との協力体制を築き、アプリと「健康ポイント」を連動させて、健康関心が薄い人も巻き込み、多くのユーザーを獲得した。
- 離れた家族のリアルタイムの活動状態や健康状態を管理しつつ、写真や動画・メッセージなどを送れる家族向けの管理サービスを展開した。

株式会社Carnot 概要



- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: 東京都港区六本木 6丁目 10-1
- 六本木ヒルズ森タワー 15F
- 業種: 情報技術
- ステージ: プレシード
- 代表者: 松森匠哉
- 問合せ先: contact@carnot.ai
- HP URL: <https://carnot.ai/>

(2023/12/19)

解決したい課題

コーディング不要の自動化ツール開発

- SaaSの利用増加に伴ない、ツールを横断するのが面倒になっている
- 「ノーコードツール」のはずが、非エンジニアでは使いこなせないという実情
- APIの理解が必要、コーディングが必要、エラー対応が困難などのハードル

事業

コーディング経験が不要なサービス「 Promptflow」

- AIを使ってワークフローを実装するためコーディング経験、APIの設定手順などがすべて不要なサービス「Promptflow」を開発
- ノンコーダーでも扱いやすいAI自動化ツールは世界でも事例が少ない
- iPaaSグローバル市場規模は2025年には100億ドルを超える巨大市場へと成り上がる見込み

株式会社ダイナトレック 概要



- 会社設立年: 1999年
- 本社所在地: 東京
- 業種: 情報技術
- ステージ: N/A

- 代表者: 佐伯譲二
- 問合せ先: soumu@dynatrek.co.jp
- HP URL: <https://www.dynatrek.co.jp>

（更新日）

解決したい課題

地域金融機関における、「SaaSデータ」と「レガシーデータ」の分断の問題を解決する

- 金融機関（特に地域金融機関）では、SalesforceをはじめとしたSaaSのデータ資産と、レガシーシステムのデータ資産が分断していることが課題視されている
- このために、対面チャネルとデジタルバンキングでの顧客折衝履歴が分断される、といった実務的課題も発生している
- コベナント融資をはじめ、顧客へのきめ細かい対応が求められる地域金融機関では、Excelでのデータ活用によって実務担当者が忙殺される、といった課題認識がある

事業

データ統合分析ツール DYNATREKを用いた、地銀でのデータ活用ソリューションを提供

- これまで大規模な投資が必要であったレガシーシステムのデータ統合を「セルフサービス化」する
- 地域金融機関の行員に対するデータ活用アカデミーの開催により、データ活用ノウハウの交換の場を提供する
- 新たなアイデアも、既存の資産も統合できる「受け皿」としてのシステムを提供する

eneye 概要



- 会社設立年: 2023年
- 本社所在地: Menlo Park, CA, USA
- 業種: エネルギー (Energy)
- ステージ: N/A
- 代表者: 榊原直人
- 問合せ先: Naoto@eneye.tech
- HP URL: <https://eneye.tech>

(更新日)

解決したい課題

建築物のエネルギー効率を簡易かつ科学的に測定、診断、予測する手法がない。

- 建築物のエネルギー診断を行うエネルギー診断士は、複数の測定機器を測定、記録し、レポートを作成する。時間がかかり、複雑な作業になっている。また、属人的な作業となるため測定されていない箇所があるなどエラーも多く発生する。
- 建築物のエネルギー診断を依頼する物件所有者は、通常知識がないので理解が困難である。例えば、建築物の気密や断熱を数値やサーモグラフィで提示されるが、多くの提示される情報が定性的であったり、包括的な情報になっていない。
- 建築関連事業者は、エネルギー効率の良い工法や材料の開発を行っているが、3次元物体を効率的に測定、解析またその効果を表現する手法が乏しい。

事業

エネルギー効率を測定、診断、予測するシステム開発。

- 建築の温熱環境の4次元温度点群(位置+時間)を取得するハードウェア+ソフトウェアサービスを行う。
- 取得された建築物の温熱情報を、解析し、気密や断熱さらに快適性の数値的な診断を行う。また、4次元的なUXツールの開発。
- 既存の建築物のエネルギー関連規制に準拠した診断、および既存の気密断熱性能を高める手法の提案を行うシステムの組み込み。
- 建築関連事業者の、エネルギー効率を高める開発の測定、表現等の開発支援ツールの開発。

eve autonomy株式会社 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 静岡県袋井市
- 業種: 物流
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 星野亮介
- 問合せ先: iwakazu.nishikawa@eveautonomy.com
- HP URL: <https://eveautonomy.com/>

(2023/12-11)

解決したい課題

工場・物流施設等の屋外搬送は省人化があまり進んでおらず、作業員は過酷な環境で作業を実施

- 工場・物流施設等では、モノを搬送するという作業を人が実施しているケースが多く、とりわけ、建屋間の屋外搬送については自動化ソリューションが少ないため、屋内に比べて省人化が進んでいない。
- 屋外搬送を実施している作業員は、夏は暑く、冬は寒い過酷な環境で屋外搬送を実施している。

事業

建屋間の屋外自動搬送により、工場・物流施設等の生産性の向上と作業員の労働環境の改善を図る

- ヤマハ発動機の高品質なゴルフカートをベースとし、日本を代表する自動運転スタートアップTIER IVの自動運転システムを搭載した量産車両により、屋外自動搬送を実現。
- 高精度三次元地図とLiDARを活用して走行するため誘導線の敷設が不要なため、ルート・停止位置・走行速度等がフレキシブルに変更可能。
- 主に建屋が複数存在する工場や物流施設をターゲットとするが、そのほか、テーマパーク、空港などの非公道エリアであれば導入可能。
- 本ソリューションを通じて、工場・物流施設等の生産性の向上に寄与し、施設で働く作業員の労働環境の改善を図る。

Firstcard株式会社 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 101 Jefferson Drive 1st Floor, Menlo Park, California 94025
- 業種: FinTech
- ステージ: Seed Stage
- 代表者: Kenji Niwa
- 問合せ先: info@firstcard.app
- HP URL: <https://www.firstcard.app/>
- (更新日)

解決したい課題

大学生のクレジットカードにまつわる問題

- アメリカでは、審査に落ちる、使いすぎが怖いという理由で、約50%の大学生がクレジットカードを持っておらず、生活上とても重要なクレジットスコアを上げる機会を持ってない人が多くいます。

事業

誰でも安心して使えるクレジットカードを提供

- 我々が提供するクレジットカードは、デポジットした分だけ使える、新しいタイプのクレジットカードです。クレジットスコアがない人、SSNのない留学生でも簡単に作成可能です。

5Gローカルイノベーション株式会社概要

5G LOCAL INNOVATION
WORKATION VILLAGE

- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: 山口県大島郡周防大島町大字伊保田 1195番地
- 業種: 通信関係
- ステージ: シリーズ
- 問合せ先: 9292@liverhouse.jp
- HP URL: なし

(2023/12/07)

解決したい課題

日本で生まれた画期的なビジネスモデルでも日の目を見ずに終わってしまう

- 素晴らしい才能があり、画期的なビジネスモデルを発案していても、それを育て熟成する環境、そして資金の調達、さらに世界へ羽ばたくためのルートが整備されていないために、挑戦者である日本の宝が日の目を見ることができないという社会の課題を解決したいと考えています。

事業

～周防大島からシリコンバレーへ～ 世界へ羽ばたく事業を生み出す

- 山口県の周防大島に立地する「旧・町立油田小学校」を活用した「ワーケーションビレッジSETO」にはローカル5G環境を整備したワーケーション環境があります。「起業家」・「研究機関」・「ITベンチャー」が活用することで「PoC・実証実験」に最適な環境を実現します。資金の支援に加えて『シリコンバレー拠点』を利用して、世界に向けたエコシステム構築の支援を行い、日本から世界へ羽ばたく事業を生み出します。

株式会社ヘラルボニー 概要



- 会社設立年: 2018年7月
- 本社所在地: 岩手県盛岡市開運橋通 2-38@HOMEDELUXビル4階
- 業種: 一般消費財・サービス
- ステージ: プレシリーズB
- 代表者: 松田崇弥、松田文登
- 問合せ先: official@heralbony.com
URL: <https://www.heralbony.jp/contact-list/>
- HP URL: <https://www.heralbony.jp/>

(2023.12.8)

解決したい課題

社会側に根付く障害のイメージ変容と、福祉を起点とした新たな文化創造を行うこと

- 以下を達成することを通して、一人ひとりが自分らしく生きられる、「DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)」が達成された世界を実現する。
- 障害のある方に対する「差別や偏見問題」の解決: 8割以上の方が”障害”に対して持っている偏見や差別の意識変容を行っていく。
- 障害のある方の「賃金問題」の解決: 十分な収益を上げられる作家を増やしていく(例えば、日本国内では就労継続支援B型の月額平均賃金16,118円)。

事業

知的障害のある作家のアートエージェンシー

- 「異彩を、放て。」をミッションに、福祉を起点に新たな文化の創出を目指す。
- 国内外の主に知的障害のある作家とライセンス契約を結び、アートをプロダクト化するライフスタイルブランド「HERALBONY」の運営。
- ソーシャルIP(アートデータ)を軸に、コンテンツ・ブランド・プロデュースなどの柱で様々なパートナー企業への企画提案を行う。

HOMMA Group株式会社 概要



H O M M A

- 会社設立年: 2016年
- 本社所在地: 東京都中央区
- 業種: 不動産
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 本間毅
- 問合せ先: info@hom.ma
- HP URL: <https://www.hom.ma/>

• (更新日)

解決したい課題

賃貸・分譲マンションのスマートホーム化に伴い発生する煩雑な工程や追加作業

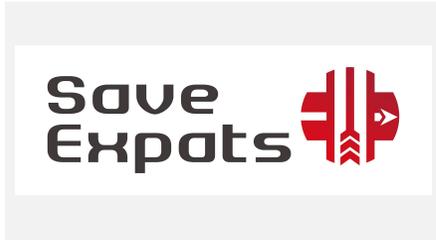
- スマートホーム化のために必要な設計変更
- 開発工事中に発生する設置・設定作業及びその追加工事時間
- スマートホーム化後のユーザーサポート

事業

賃貸・分譲マンションのスマート化のワンストップ支援事業

- スマート化設計支援(配線、機器選定・配置)
- 機器調達・設置支援
- スマート機器設定・オートメーション化
- ユーザーサポート支援

株式会社SaveExpats 概要



- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: 東京都渋谷区
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シード

- 代表者: 岩田竜馬
- 問合せ先: info@saveexpats.com
- HP URL: <https://saveexpats.com>

(10/Dec/2023)

解決したい課題

「国を問わず、どこに暮らしても、安心して働くことができる」世界を作る

- 日本国内の同世代(20-65歳)と比べ、海外赴任中の心臓・脳血管疾患による死亡割合は約2.6倍。
- 海外に住む日本人が毎年数百人生活習慣病起因の突然死で亡くなっていて、その数は増加している。
- 世界のどの医療機関でも、自身の過去の医療健康データを簡易にまとめて提示できる共通の仕組みがまだ普及していない。

事業

「世界のどこでも日本の健診」SaveExpatsヘルスケア

- 海外赴任者を抱える法人向けに、国を跨いだリモート健診/保健指導/メンタル支援/お薬相談を提供。
- 海外からの医療ツーリズム事業者向けに、国際郵送検査サービスを提供。
- ブロックチェーンを用いて、国を跨いだ医療健康情報のセキュアかつ個人情報に配慮した利用を支援。

株式会社I'm besideyou 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 東京都港区(CIC Tokyo)
- 業種: 情報技術
- ステージ: プレシリーズA
- 代表者: 神谷 涉三
- 問合せ先: info@imbesideyou.world
- HP URL: imbesideyou.com
- 2023/12/8(更新日)

解決したい課題

メンタルヘルスのセラピスト不足(トリートメントギャップ)とスティグマ意識による発見の遅れ

- 約2割の米国人がメンタルヘルス不調を経験しており、そのうちの半分は適切な治療を受けていない
- COVID-19をきっかけにメンタルヘルス患者は増加傾向が鮮明になっている一方、治療者の増加ペースは一定であり需給ギャップが生じている
- このためセラピストのフィーは\$700-800/時間と高額になっているにも関わらず、待ち行列が生まれている状況である

事業

動画解析AIでセラピーの記録・報告自動化と診断支援を行い、セラピストの生産性を向上させる

- マルチモーダル動画解析AIによりセラピー中の患者の様子を解析し、記録・報告の自動化を行うことセラピストの業務負荷を大幅に低減する
- 日印米の医療機関と共同研究を行っているメンタルヘルス不調検知AI(FDA申請中)によりセラピストの行う診断業務を支援し迅速化する
- EHR等の周辺システムと連携を行うことで転記の手間をなくし、無駄を排除した最適な業務環境をセラピストに提供する

InnoJin株式会社 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 東京都文京区
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: アーリー
- 代表者: 猪俣武範
- 問合せ先: innomata@innojin.co.jp
- HP URL: <https://innojin.co.jp/>

解決したい課題

「人にやさしい」デジタル医療の実現

- アフターコロナ社会では、世界中で患者・市民の生活圏における医療ニーズは増加していく
- モバイルヘルス等を用いたデジタルヘルスは、従来型の病院施設中心の施設医療から、患者・市民の日常生活圏を中心とした生涯的医療へとパラダイムシフトを起こすことが可能となる
- モバイルヘルスから収集した個人の健康やライフスタイルに関連した情報から個別化医療や予測・予防医療のシステムの構築を目指す

事業

医療及びヘルスケアに関する ITを活用した事業

- 人々の(患者の)健康状態を、モバイルヘルスを用いた疾患リスクの見える化や個々人が自ら疾患の予防・未病に取り組むシステムの構築
 - モバイルヘルスアプリの医療機器承認、薬事承認
 - 医療のデジタルトランスフォーメーション化の促進に向けた研究開発

Junify 株式会社 概要



- 会社設立年: 2016年
- 本社所在地: Palo Alto
- 業種: B2B SaaS
- ステージ: Seed

- 代表者: 安武 弘晃
- 問合せ先: hiro@Junify.com
- HP URL:
<https://www.junify.com/>

(2023/12/04)

解決したい課題

SaaS を活用する時代の非合理的社内システムのセキュリティと使い勝手の悪さ

- サイバー攻撃の対象となっている SaaS のアカウントを、最新の攻撃手法に対しても完全に防御できる安全に保護する
- 既存の SSO 製品では漏れてしまう共有アカウント／特権アカウントの管理に最適
- 移動しどこからでも働く時代に、働き手の位置情報を利用し、可視化並びに情報アクセスへの制限を加えることを可能にする

事業

複雑なセキュリティのソリューションを単純化し、安全かつ快適な情報システム環境の提供

- SaaS や内製アプリケーションでもブラウザ上で動くものすべてのセキュリティ管理を簡単かつ安全に
- 社員のメールアドレスを前提としたレガシーな Identity Management Solution を越えて、立ち仕事の人も包含する次世代のID管理を提供
- 使いにくいけどセキュリティのためには仕方がない、という妥協をせず、どこからでも快適に、かつ、セキュリティの懸念なく働ける環境を

株式会社Kailas Robotics 概要



KAILAS
ROBOTICS

- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: 埼玉県
- 業種: 資本財・サービス
- ステージ: N/A

- 代表者: ダンバダルジャ ムンフバヤル
- 問合せ先: public-relation@kailasrobotics.com HP
URL: <https://kailasrobotics.com>

(12/08/23)

解決したい課題

無人化・自動化を目指すロボットをより効率的に

- 発破後、人が立ち入ることのできないエリアからのサンプル取得
- 遠方での危険物自動処理
- 義手などの高度化、自動化
- ヒューマノイドなどと人間の協働を促進

事業

ドローンにも搭載可能な移動体向け小型ロボットアーム開発

- 全体パッケージが数kgの小型高性能ロボットアームの開発
- 移動体への搭載が可能のため、ドローン、UGV,などへの展開が可能
- ロボット導入が難しかった既存作業場所への装備が可能
- 義手とARの組み合わせなど人体機能の拡張が可能

KORTUC INC 概要



- 会社設立年: 2015年
- 本社所在地: Menlo Park, CA, USA
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シリーズA/B

- 代表者: 松田 和之
- 問合せ先: kazu.matsuda@kortuc.com
- HP URL: <https://kortuc.com/>
(2023/12/8)

解決したい課題

がん放射線治療はサイズの大きいがんには効かない

- がん放射線治療は外科手術、化学療法に並ぶがん標準治療の一つであり、グローバルで約60%の患者に使われている
- しかし腫瘍組織が大きくなりhypoxia(低酸素状態)になると放射線治療が効かなくなることが知られ、放射線治療に限界をもたらしている
- この問題は放射線治療における根本的な課題として長年解決策が見いだされなかった

事業

放射線増感剤キット(医薬品)の研究開発及び製造販売

- 過酸化水素(H₂O₂)を主成分、ヒアルロン酸を添加剤とする放射線増感剤キット(医薬品)を発明
- 過酸化水素を放射線治療前に腫瘍内に直接注入することにより、低酸素状態を解消し、放射線の治療効果を高めることができる
- グローバル市場での対象患者数は年間150万人と巨大なマーケットであり、今だ放射線増感剤は存在しない
- 臨床価値が価格に反映される欧米で十分に稼ぐことでグローバルブロックバスターになる可能性が高い



メドメイン株式会社 概要



- 会社設立年: 2018年
- 本社所在地: 福岡県福岡市中央区赤坂2-4-5-104
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シリーズA
- 代表者: 飯塚統
- 問合せ先: info@medmain.com
- HP URL: <https://medmain.com>
- 2023年12月8日(更新日)

解決したい課題

病理医不足を背景とした病理診断の深刻な遅れや地域格差

患者さんの組織や細胞を見てがんの有無や治療方針などを判断する「病理医」が世界中で不足している現状があり、それによって病理診断の深刻な遅れや大きな地域格差が生まれています。

私たちは「PidPort」によって、それを解消しどこにいてもすぐに高い水準の病理診断が受けられる世界を目指します。

事業

デジタル病理支援 AI搭載クラウドシステム「PidPort」

PidPortは、深層学習によって開発された病理AIによる高精度で迅速な画像解析結果の提示により、医療機関向けに診断支援・業務効率化を行い、また製薬企業やCROにおける創薬支援を行います。また、クラウド上での施設間連携により遠隔病理診断やカンファレンス等のオンライン上での診断や、クラウド上での研究開発を支援するコラボレーション機能をもつプロダクトです。

Nanofiber Quantum Technologies株式会社 概要



- 会社設立年: 2022年
 - 本社所在地: パロアルト
 - 業種: 量子コンピューティング・ハードウェア
 - ステージ: シリーズ: ポストシード
 - 代表者: Dai Tsukada
 - 問合せ先: info@nano-qt.com
 - HP URL: <https://www.nano-qt.com/>
- (2023/12/4)

解決したい課題

スケーラブルな量子コンピューティングとネットワークを実現する方法

- 量子コンピューティング・ハードウェアのスケーラビリティは、現在のところ量子コンピューティングのパワーを制限している。
- 既存の量子コンピューティングのアプローチは、モノリシックでモジュール化されていないため、計算能力の拡張を妨げている。
- さらに、量子コンピューティングと量子通信チャネルの統合は、現在の手法では困難であり、その結果、量子コンピューティングの進歩と量子通信の開発が分離している。

事業

ナノファイバー空洞 QED (量子電気力学) 技術によるファイバー接続可能な量子プロセッシングユニットの構築

- 当社の量子プロセッシング・ユニット (QPU) はファイバー接続に完全に対応しており、特別に設計されたファイバーキャビティ QED システムによって実現されています。
- モジュラー設計の QPU は、複数のユニットの接続を可能にし、分散量子コンピューティングによる特徴的なスケーラビリティを促進します。
- 私たちは、「量子リピータ」として機能するように設計されたコンパクトな QPU の開発に重点を置いています。

Nostal Homes Inc 概要



- 会社設立年: 2023年
- 本社所在地: Austin, TX
- 業種: 不動産 (Real Estate)
- ステージ: プレシード

- 代表者: 森永貴大
- 問合せ先: takm@nostalhomes.com
- HP URL: <https://www.nostalhomes.com/>

(更新日12/5/2023)

解決したい課題

複数拠点で暮らす人々が、簡単かつ手軽に第 2 拠点先でホームエクイティを築くことができない。

- ホテルや民泊に泊まるには、金銭的、時間的なコストがかかる。
 - ホテル&民泊 : **Expenses < Investments**
 - 毎回の滞在先検索と予約のプロセスが面倒
- 複数の場所に自身一人で家を買うのはコストが大きい
- 家を購入できた場合も、別荘の管理や貸出による収益化は困難が伴う

事業

セカンドハウスを10分の1の価格で共同購入できるプラットフォーム

- 手軽に家の所有権を購入 - 1/10の費用で1/10の所有権を購入し、毎年5週間の滞在が可能
- 所有権を使用し収益を得る - 未使用時には民泊に切り替え、収益を上げる
- 投資として家を買う - ホテルや民泊での滞在と異なり、家の所有権を得て売却することができる

大阪ヒートクール株式会社 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 大阪府箕面市
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シード

- 代表者: 伊庭野 健造
- 問合せ先: info@osaka-heat-cool.com
- HP URL: <https://www.osaka-heat-cool.com>

（更新日）

解決したい課題

かゆみに悩む人へ、ひっかきに代わる触覚刺激を提供

- 皮膚のかゆみに対して、無意識のひっかきが皮膚を傷つけ状態を悪化させている
- ステロイドや飲み薬には副作用などの課題も多い
- 特にひっかきを我慢できない幼児・子供向けのソリューションが必要となっている

事業

温度錯覚によるかゆみ緩和装置の開発 及び 触覚刺激によるヘルスケア製品の開発

- 温かい刺激と冷たい刺激を同時に与えると痛みに似た錯覚が生じる
- 錯覚刺激によって、かゆみを緩和する装置の開発及び販売
- 様々な触覚刺激を用いて、生理痛体験デバイスなどヘルスケア製品を開発

RENATUS ROBOTICS Inc. 概要

RENATUS ROBOTICS

- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: 1160 Battery St. San Francisco, CA 94111, USA
- 業種: 資本財・サービス
- ステージ: プレシリーズA
- 代表者: 大澤 琢真
- 問合せ先: office@renatus-robotics.com
- HP URL: <https://www.renatus-robotics.com/jp/>
- 2024/12/08 (更新日)

解決したい課題

物流倉庫の非効率性

- 物流倉庫運営における
 - ①人手不足
 - ②ヒューマンエラー
 - ③虫食いDX(局所最適なDXにより、全体最適が阻害)

事業

世界初の「ワンストップ梱包」による低コスト・高効率なシステムを実現する大規模・超高密度な自動倉庫システム

- ・「ワンストップ梱包」による省人化で、倉庫運営に必要な人数を最小にし、時短を実現
- ・人手の作業が最小限になり、ヒューマンエラーを消滅
- ・物流倉庫全体を全体最適にDXする自動倉庫の導入によりシンプルな設計でコスト削減

株式会社RevComm 概要



- 会社設立年: 2017年
- 本社所在地: 東京都渋谷区渋谷1-3-9 ヒューリック 渋谷一丁目ビル
- 業種: B2B SaaS (Information Technology, Communication Services)
- ステージ: シリーズA
- 代表者: 會田 武史
- 問合せ先: us-sales@revcomm.com
- HP URL: <https://miitel.com/revcomm-us/>

(Dec 11,2023)

解決したい課題

電話対応、Web会議および対面商談における最重要課題である会話のブラックボックス化問題を AIによる解析を通じて抜本的に改善することにより、売上／コストを改善し、リモートワークの推進、および情報の蓄積・共有・活用に貢献する。

- 顧客と担当者が何をどのように会話しているのかがわからない。
- 電話対応の結果がなぜ成約・失注・クレームになったのかがわからない。
- 結果、属人的な対応に終始してしまっている。

事業

AI x Voice x Cloudを用いてコミュニケーションを最発明し人が人を思う社会を創る

- IP電話と録音・文字起こし・音声解析を一つのツールで提供する“RevComm”
- 作業はAIに任せて本質的な価値のあるオンライン打ち合わせを実現する“RevComm Meetings”
- 対面の商談の録音・解析を行う“RevComm RecPod”

Ruten Inc 概要



- 会社設立年: 2023年
- 本社所在地: 2108 N ST, Ste 5044, Sacramento, CA 95816
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シードステージ
- 代表者: 高橋 和貴
- 問合せ先: contact@ruten-neuro.com
- HP URL: www.ruten-neuro.com

(更新日: 2023年12月10日)

解決したい課題

嚥下障害により失われた嚥下機能の再建

嚥下障害患者は正常な嚥下機能を失っており、食べ物や飲み物、そして唾液により誤嚥を引き起こしてしまい、結果として誤嚥性肺炎のような重大な合併症を招くことがあります。このような理由により、嚥下障害を持つ患者の入院中の死亡率は、そうでない患者と比べて12.5倍にも上昇し、生活満足度も大きく低下しています。さらに、全人口の約16%が一生のうちに嚥下障害を患うとされており、膨大な患者人口が存在します。しかしながら、現状の主な治療法はリハビリテーションであり、誤嚥の確率を減らすに留まるため、その効果は非常に限定的です。また、嚥下障害は再入院率が高く、また入院費用も高額なため、多額の税金を必要とし、大きな経済的負担に繋がっています。実際、アメリカ国内で、嚥下障害の原因が虚血性脳卒中に限定された場合でも、年間の増分費用は約200億ドル(約3兆円)に上ると推定されています。私たちが研究開発をしている嚥下障害用 Brain-Machine Interface デバイスは、嚥下障害により失われた嚥下機能を再建することで、この巨大なアンメットメディカルニーズを解決します。

事業

嚥下障害用 Brain-Machine Interface(BMI)デバイスの開発

弊社のミッションは、侵襲型BMIの技術の応用を通じて、病気や事故で失われた様々な身体・神経機能の再建及び代替を目指し、人々が健康で豊かな生活を取り戻せるよう支援することです。現在、侵襲型BMIによる革新的な機能再建治療の恩恵を受けられている患者はごく僅かであり、私たちはこの技術をより多くの患者のもとへ届ける必要があると考えています。嚥下障害用BMIの初期のターゲットとして、頭頸部がんと脳卒中を原因とする嚥下障害患者を想定しています。これは、(1)嚥下障害の主要な原因(2)嚥下障害を改善し生活満足度を向上させることに意欲的(3)既に侵襲的な手術を受けているため、嚥下障害用BMIの埋め込み手術に対する心理的障壁が低いからです。現在の治療法が対応できる期間がリハビリテーションの最中に限られているのに対し、嚥下障害用BMIは24時間365日対応することができるため、一つ一つの誤嚥を防ぐことができ、患者がより独立した生活を歩むことを可能にします。嚥下障害用BMIはリアルタイムで神経活動から嚥下のタイミングを予測し、咀嚼と呼吸の状態をもとに安全な嚥下が可能か判断します。安全と判断が下されれば嚥下を促進させる神経刺激を行い、誤嚥の可能性があると判断されれば、嚥下を停止させる神経刺激を行います。これは、自動運転の自動アクセル・ブレーキ機能に相当します。

株式会社RUTILEA 概要



- 会社設立年: 2016年
- 本社所在地: 京都府京都市中京区下丸屋町397番地 Y.J.Kビル6階
- 業種: 情報技術
- ステージ: シリーズC
- 代表者: 矢野 貴文
- 問合せ先: contact@rutilea.com
- HP URL: <https://rutilea.com/>

(更新日)2023/12/8

解決したい課題

『AIを簡単に。』すべての業務プロセスにAIが導入された社会の実現を目指す

AIの導入プロセスをシンプルに

・PoCや単発の受託システム開発には時間がかかるため、AI導入が進まない企業も多いが、複雑な導入プロセスをゼロコード化することで、マスアダプションされるAIプロダクトを買う開発する

投資対効果の高いAIプロダクトの提供

・AIの導入により付加価値が生まれ、省力化のニーズが高い分野において、ユーザーにとって投資対効果の高いAIプロダクトを提供する

事業

ゼロコードAIと”AIがAIを教える”新しいアイデアで、さまざまな産業で自動化、データに基づく意思決定、業務効率を進化させる

作業分析AI

・動画情報からAIで作業認識し作業ばらつきやボトルネック工程の検出する作業分析AI
・店舗内カメラで顧客属性や動線を取得しPOSと紐づけし、AI購買分析と自然言語レポート作成

専門的文書作成 LLM

・異なるフォーマットを意味認識で分類整理し適切な情報をAIで入力。専門性の高い文書の作成を支援。

GPUセンター設立

・日本国内でGPUデータセンターを設立予定。

SMZ株式会社 概要



- 会社設立年: 2021年
- 本社所在地: 日本
- 業種: 一般消費財・サービス
- ステージ: シード
- 代表者: 清水 正輝
- 問合せ先: masaki.shimizu@smz-ev.jp
- HP URL: <https://smz-ev.jp/jp/>
- (更新日)

解決したい課題

人類の移動課題

- 徒歩での移動を強いられている
- 従来のモビリティは場所を取る
- マイクロモビリティの盗難

事業

次世代電動モビリティの開発

- 世界最小のA4サイズに折り畳めるEスクーター「Arma」
- どこにでも持ち運ぶことができ、場所を取らず盗難課題を解決。
- マイクロモビリティ市場にポータブルモビリティという市場を開拓する

SyncMOF株式会社 概要



- 会社設立年: 2019年
 - 本社所在地: 愛知県名古屋市千種区千種2-22-8
 - 業種: 素材、エネルギー
 - ステージ: N/A
 - 代表者: 島岡 潤一(代表取締役社長兼CEO)
 - 問合せ先: info@syncmof.com
 - HP URL: <https://syncmof.com/>
- (2023.12.08)

解決したい課題

全ての気体資源の有効活用及びリサイクル

- ナノメートルサイズの細孔を有する結晶性の次世代材料(MOF)を開発し新しいガスシステムを製造することで、地政学的な問題とされているエネルギー課題の解決やガスをコントロールする技術を活かした医療や農業、宇宙領域での課題解決
- エネルギー分野:工場排ガス等から気体を分離して様々なガスのリサイクル;CO2を大気中から直接回収(DAC)、水素・アンモニアをエネルギー源として利用
- 非エネルギー分野:大気造水;医療(皮膚ガス、呼気からの病気検知);宇宙(希少ガスの捕捉等)、農業(大気中や工場排気ガスのCO2を効率的に回収し、植物の生育促進)

事業

ガスを自由自在にコントロールし、エネルギー、宇宙、農業、医療など多産業でソリューション提供

- “*Changing the Future with Nanoporous Materials*”というミッションのもと、次世代材料(MOF)を開発し新しいガスシステムを製造することで、エネルギー分野のみならず、宇宙、農業、医療など多産業での課題の解決に挑む
- ガスを自由自在にコントロールできる技術を保有しており、MOFという素材を合成することである特定のガスを吸着、分離、貯蔵
- 素材を作る技術だけでなく、その素材を組み込んだ製品やガスを測定するための測定機器(ハードウェア、ソフトウェアともに)を自社製造
- 具体的な取り組みとしては:製造業のクライアント(200社以上)を中心として、工場排ガス等から気体を分離して様々なガスのリサイクル;CO2排出が多いスポーツと言われているスキー、スノーボード選手にCO2回収デバイスを提供

テイラー 概要



tailor

- 会社設立年: 2021年
- 本社所在地: アメリカ合衆国カリフォルニア州
- 業種: 情報技術 (Information Technology)
- ステージ: シード
- 代表者: 柴田 陽
- 問合せ先: pr@tailor.tech
- HP URL: <https://www.tailor.tech/>

(2023/12/05)

解決したい課題

基幹システムに柔軟性が欠けていることにより企業の変革の足かせになっている

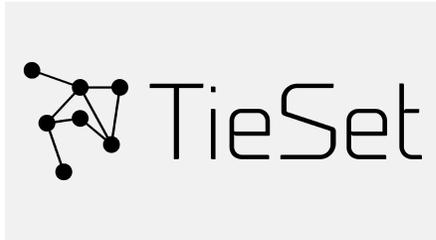
- 日本のシステム投資年間10兆円の7割はカスタムなシステム開発に割り当てられており、特に基幹系システムのレガシー化がDXを阻む根本原因の一つになっている

事業

基幹システムを従来の10分の1の期間で構築できる開発基盤の提供

- 基幹システムの開発基盤を従来の10分の1に短縮できるERP開発基盤「Tailor Platform」の提供により、カスタマイズ自由度が高く、なおかつ既存システムやSaaS等の他システム連携を前提としたテイラーメイドなERPを、社員数500名以上の大企業向けに提供する

TieSet, Inc. 概要



- 会社設立年: 2020年
- 本社所在地: 651 N. Broad Street; Suite 206, Middletown, Delaware 19709, USA
- 業種: 情報技術
- ステージ: Seedラウンド

- 代表者: 中山 清
- 問合せ先: knakayama@tie-set.com
- HP URL: <https://www.tieset.com/>

(更新日: 2023/12/5)

解決したい課題

AI技術導入におけるプライバシー、効率、スケーラビリティ、そしてコスト削減の課題

- データプライバシーの保護: ユーザーデータをローカルのサーバーやデバイスに保持し、パブリッククラウドや集中型サーバーに依存したAIの運用、およびデータの流出を避ける。
- 遅延の削減と効率的な実装: 分散型・並列AI学習・処理でリアルタイムインテリジェンスを提供し、低性能マシンでも効率的に動作。
- コスト削減とスケーラビリティ: 高性能クラウドやデータセンターのコストを削減し、接続デバイスのスケーリングをサポート。

事業

STADLEとAdaptive-LLMでプライバシー・データ保護を実現する効率的な学習と(生成)AI処理を提供

- ビジョンと解決する課題: データプライバシーを重視し、遅延とコストを削減する(生成)AI技術の革新。
- リーチする市場: プライバシー保護を重要とするヘルスケア、製造業を含む多様な業界や幅広い市場へのアプローチ。
- サービスの特徴: ローカルやプライベート環境での(生成)AIモデルの学習と推論、柔軟で効率的な実装、スケーラビリティに優れたAIフレームワーク。

東京ロボティクス株式会社 概要



- 会社設立年: 2015年
- 本社所在地: 東京都文京区水道1-12-15
- 業種: 資本財・サービス
- ステージ: シリーズA

- 代表者: 坂本 義弘
- 問合せ先: info@robotics.tokyo
- HP URL: <https://robotics.tokyo/ja/>

• (更新日)2023年12月7日

解決したい課題

人手不足や労務コストの増大

- 少子高齢化が進む一部の国では、多くの企業が人手不足に喘いでいます。我々はロボットを用いた自動化によってそれを解決します。
- 物価が高騰する一部の国では、人件費も高騰し、労務コストが増大しています。単純な作業をロボットに任せ、労務費を抑えます。
- ロボットは人間より正確に仕事をこなします。ロボットを導入することで業務の品質を向上させます。

事業

先端的なロボットの販売とソリューションの提供

- 力制御可能な全身人型ロボットを研究者向けに提供しています。
- モバイルマニピュレータを用いたピッキングソリューションを物流事業者向けに提供しています。
- モバイルマニピュレータを用いた遠隔監視ソリューションをデータセンター向けに提供しています。

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社概要



- 会社設立年 2016年
- 本社所在地: 東京都文京区
- 業種: Financials
- ステージ: N/A

- 代表者: 植田 浩輔
- 問合せ先: info2@utokyo-ipc.co.jp
- HP URL: <https://www.utokyo-ipc.co.jp/>

(更新日2023年12月7日)

解決したい課題

大学関連スタートアップへの支援環境は不足している部分が存在

- 投資: 一般的なスタートアップより求められる投資の総額や期間の規模が大きい
- 事業価値創造/成長支援: 専門的な知識と資金が必要
- 人材支援: 慢性的な人不足により、チーム組成・拡大が難しい

事業

東京大学含む国内大学周辺のイノベーションエコシステムの拡大

- 投資: 協創1号ファンドと、AOI1号ファンドとの2つのファンド(ファンド期間15年、総額500億円規模)を運用
- 起業支援: 国内13大学以上が共催し、24社以上の国内大手企業がパートナーを務める「1stRound」というノンエクイティ型起業支援プログラム運営
- 人材支援: 人材プラットフォーム「DEEPTECH DIVE」を運営し、研究者、技術者、経営者、社会人経験者らのディープテック領域への進路をサポート。また、学部生、院生のスタートアップへのインターンシップ参画も支援。

Universal Brain Inc.



- 会社設立年: 2022年
- 本社所在地: San Francisco, CA
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: Pre-Series A

- 代表者: 奥田 一貴
- 問合せ先: info@universal-brain.com
- HP URL: <https://universal-brain.com/>

(2023/12)

解決したい課題

精神疾患領域における新たな治療方法を確立

- 世界的な精神疾患患者の増加
- 精神科専門家の不足
- 効果が限定的な非薬物療法の選択肢の増加

事業

精神疾患患者に対する Neurofeedback 治療システム及びデバイスの開発

- 非侵襲的かつ在宅で治療可能なパーソナライズ治療の実現
- 薬剤難治性の軽度・中程度のうつ病患者を標的
- 脳活動をモニタリングする脳波計ハードウェアと、ニューロフィードバックトレーニングのためのアプリケーションを組み合わせ、寛解率の高い、非薬物治療法の提供を予定

VALUENEX株式会社 概要



- 会社設立年: 2006年
- 本社所在地: 東京都文京区小日向4-5-16
- 業種: 情報技術 (Information Technology)
- ステージ: 東証グロース上場
- 代表者: 中村達生
- 問合せ先: samejima@valuenex.com
- HP URL: www.valuenex.com
- (更新日2023/12/8)

解決したい課題

世界に氾濫する情報から「知」を創造する

- 経営層・経営企画部門: 経営戦略の構築・実行を高度化したいが、情報が多すぎて、人力で整理するには、時間が掛かりすぎる/そもそも整理することができない。
- 新規事業部門: 新製品・新サービス・新事業を開発したいが、自分や周りの人の思考バイアスが掛かってしまい、自分の知っている範囲での情報・アイデアしか得られない。

事業

大量のテキストデータを 1枚の俯瞰図に表し、イノベーションへ繋がる次の一手を見出す事業

- VALUENEXは、多様化・複雑化した世の中の状況を映す大量のテキストデータを、独自のビッグデータ可視化アルゴリズムで解析。全体像を俯瞰するアプローチにより、大局観の獲得とそれに基づく顧客の技術の「知の深化」とイノベーションの探索「知の探索」に貢献する。

Vesica AI 概要



- 会社設立年: 2021年
- 本社所在地: サンディエゴ、米国
- 業種: ヘルスケア
- ステージ: シード
- 代表者: Albert Liu, Ph.D. CEO
- 問合せ先: aliu@vesica-ai.com
- HP URL: <https://www.vesica-ai.com>

(更新日: 2023/12/10)

解決したい課題 膀胱内視鏡検査のデジタルトランスフォーメーションにより検査の質を向上させる

- 膀胱内視鏡検査は、膀胱がんの診療において必要不可欠な検査です。特に膀胱がん全体の75%を占める筋層非浸潤膀胱がんでは、手術後2年間で50%以上の患者さんに膀胱内再発をきたすとも報告されています。そのため、診断や手術だけでなく、経過観察のために何度も検査を行う必要があります。しかし、膀胱内の小さな病変や平坦な病変の広がりなどは、通常の検査で同定することは簡単ではありません。最大30%に“見落とし”があるとも報告されており、医師の経験や技術の差による検査の質にばらつきが生じているのが現状です。私たちは、観察漏れによる“見逃し”、観察していたのに診断できなかった“見落とし”を防ぐ膀胱内視鏡検査支援システムを開発しています。検査を行う医師をテクノロジーで支援するプロダクトを臨床現場にお届けすることで、すべての膀胱がん患者の治療成績向上を目指しています。

事業

膀胱内視鏡検査のプラットフォームになる

- Vesica AI は、膀胱鏡検査による膀胱がんの検出のための世界初の市場 AI 臨床意思決定支援ソフトウェアの発売を目指しています。当社の AI 視覚化テクノロジーは、がんの再発、最適とは言えない患者の転帰、医療費の増加につながる、発見が困難で見落とされがちな特定の種類の病変を強調表示することで泌尿器科医を支援します。
- Vesica AIは、拡張アノテーションや人工画像生成に関する新しい AI技術を持っており、広範な臨床トレーニングデータセットの必要性を排除することで、内視鏡の泌尿器科以外の分野への AI 導入を加速する可能性を実証しています。
- Vesica AIの全体的な企業目標は 2 つあります。1) 泌尿器科市場向けの膀胱内視鏡 AI の迅速な臨床商業化、2) 内視鏡および医療視覚化の分野全体に影響を与える AI 手法のさらなる開発です。私たちは、内視鏡専門メーカー、世界的な医療機器企業、AI ソフトウェア配信プラットフォーム、大手製薬会社と提携していく予定です。

Webshake株式会社 概要



- 会社設立年: 2021年
- 本社所在地: 神奈川県平塚市日向岡2-4-12-403
- 業種: 情報技術
- ステージ: プレシード
- 代表者: 柳内海人
- 問合せ先: kaito871@gmail.com
- HP URL: <https://webshake.online/>

(2023年12月6日)

解決したい課題

ブロックチェーン上アプリの UX、マネタイズ、相互運用性

- ブロックチェーン上アプリのマネタイズが難しいという課題があります。またアプリを動かすブロックチェーンの処理能力に限度があるために、いろいろな実行レイヤーができてきていますが、実行レイヤー同士の相互運用性が損なわれてしまい、エンドユーザのUXがよくないという課題があります。

事業

ソーシャルデータインデックス + アプリチェーンのローンチインフラ

- 開発者が相互運用が可能なアプリ特化チェーンを立ち上げることのできるサービスを提供します。またブロックチェーンのソーシャルデータをインデックスして、インサイトを得られるようになります。

World Matcha Inc. (Cuzen Matcha) 概要



- 会社設立年: 2019年
- 本社所在地: 米国カリフォルニア州サンマテオ市
- 業種: 一般消費財・サービス
- ステージ: シリーズA
- 代表者: 塚田 英次郎
- 問合せ先: Japan@cuzenmatcha.com
- HP URL: <https://jp.cuzenmatcha.com/>

(2023/12/11更新)

解決したい課題

【米国】生活者が抱えているカフェイン問題、【日本】お茶の生産体制が NOTサステイナブル

- 米国生活者はカフェイン摂取量を気にしていて、コーヒーよりもベターな選択肢を探している。過剰摂取によるカフェインクラッシュもある。
- 良質な抹茶はテアニンの力で、カフェインの効き方を緩やかにしてくれる。但し、粉から自分で抹茶を点てるのは大変。新しい仕組みが必要。
- 一方で、日本のお茶の生産現場では「生産者の高齢化」や「耕作放棄茶園の増加」といった現象が起こっているが、真の原因は、日本国内では、高品質の茶葉を使ってお茶を飲む需要がなくなってしまったこと。茶の飲用が、安価の茶葉を使うペットボトルにシフトしてしまった。

事業

「CUZEN MATCHA」を世界に広め、高品質な茶葉の需要を新たに創出し、日本の茶畑を守る

- 「CUZEN MATCHA」は「抹茶マシン」と「抹茶リーフ(碾茶)」で構成された、『美味しく』『安心・安全』『健康に役立つ』抹茶を、ふだんから『カンタンに飲む』ことを可能にした、画期的な「抹茶を飲む仕組み」です
- 抹茶リーフは、「抹茶は茶葉まるごと食べるお茶」だからこそ、100%オーガニックで安心して食せる茶葉を国内生産者さんから仕入れます。
- 抹茶マシンは、ボタン1つで、誰でも挽きたての美味しい抹茶をつくれます。この仕組みを世界に広め、リーフの需要を世界で創出します。

ユカイ工学株式会社 概要

・Y・U・K・A・I・
・E・N・G・I・N・E・E・R・I・N・G・

- 会社設立年: 2007年
- 本社所在地: 東京都新宿区富久町16-11
- 業種: 情報技術
- ステージ: シリーズB

- 代表者: 青木 俊介
- 問合せ先: contact@ux-xu.com
- HP URL: <https://www.ux-xu.com/>

(2023.12.7.)

解決したい課題

デジタル社会で増加するストレスや不安

- コロナ禍のリモートワークやスマートフォンの普及により、スクリーンの前でたくさんの情報にさらされるデジタルワーカーはますます増え、不安やストレスが大きな社会課題となっています。この結果、呼吸法やマインドフルネスなどのストレスマネジメントや抗不安のための製品へのニーズが高まっています。

事業

ロボティクスで、世界をユカイに。

- Quality of Lifeを高めるロボティクス製品の開発および販売。
- BtoC: 家庭用・コミュニケーションロボットの開発・製造・販売
- BtoB: 自社ロボットをプラットフォームとした他社サービスの展開、共同開発、受託開発、コンサルティング。

法律事務所ZeLo・外国法共同事業 概要



- 会社設立年: 2017年
- 本社所在地: 東京都江東区豊洲三丁目2番24号
豊洲フォレシア10階
- 業種: 法律事務所

- 代表者: 代表弁護士 小笠原 匡隆
- 問合せ先: 松田 大輝 (pj-jic-zelo@zelojapan.com)
- Official Website URL: <https://zelojapan.com/>

(更新日)2023年12月6日

解決したい課題

テクノロジーを活用し、あらゆる企業に、高品質なリーガルサービスを提供する

- リーガルテック等のテクノロジーを活用しながら、スタートアップから大企業まで、幅広い規模・業種の企業に、高品質なリーガルサービスを提供することを目指しています。
- 特にスタートアップ領域においては、スタートアップの設立からエグジットまで、ワンストップで幅広くご支援をし、その事業成長やイノベーションに貢献していきます。

事業

法務を中心とする、プロフェッショナルファーム

- 法務のほか、知財・労務・会計・税務などの領域を含めて、ワンストップで支援(一部、グループファームと連携)
- スタートアップ法務としては、日常法務からファイナンス、ストック・オプション、IPO支援、M&Aなど幅広い領域をカバー。web3などの最先端領域の支援にも強み
- クロスボーダー案件も多数対応(海外の弁護士資格を有するメンバーが多く在籍)

Zuva株式会社 概要



- 会社設立年: 2017年
- 本社所在地: 東京都新宿区
- 業種: 情報技術
- ステージ: シリーズA
- 代表者: 菊池慶輔
- 問合せ先: company@zuva.io
- HP URL: <https://zuva.io>

(更新日)

解決したい課題

一筋縄では行かない、グローバルなコーポレートイノベーションの創出

- コーポレートのイノベーション創出においては、One size fits all の共通解はなく、各企業の事業戦略やアセット、ポジショニングに沿ったテーラーメイドなイノベーションが求められており、さらにグローバルな活動になると、その実現は容易ではありません。

事業

Zuva独自のHuman-in-the-Loopテクノロジーを活用した、情報提供および事業支援事業

- ZUVA は、適切なデータと適切なテクノロジー(Human in the Loop)、適切な人材を組み合わせ、イノベーション創出にまつわる個別課題の解決をスケールアップに行い、現代社会の発展に貢献するために2017年にVCと共同創業されました。世界のエマージング企業に特化したデータベースから、ロングリスト作成や交渉代理などのAIアシスト型の各種業務支援、AIや企業データを活用したカスタマイズソフトウェアまで幅広くプロダクトやサービスを提供しています。